



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 妙徳
 コード番号 6265 URL <http://www.convum.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 伊勢 幸治
 (氏名) 泉 陽一

TEL 03-3759-1491

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	1,903	8.5	352	18.6	365	17.5	193	9.4
26年12月期第3四半期	1,753	13.1	297	26.4	311	23.9	176	8.1

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 175百万円 (△6.5%) 26年12月期第3四半期 187百万円 (△6.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	26.28	26.11
26年12月期第3四半期	23.68	23.59

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	4,087	3,655	89.0
26年12月期	4,021	3,574	88.3

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 3,636百万円 26年12月期 3,552百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	5.00	—	4.00	9.00
27年12月期	—	3.50	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	5.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,612	10.2	466	24.4	484	19.7	270	15.1	36.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期3Q	8,285,000 株	26年12月期	8,285,000 株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	958,114 株	26年12月期	856,125 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期3Q	7,347,352 株	26年12月期3Q	7,450,729 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら先行きは、中国をはじめとする新興国の景気減速懸念など、依然として不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、中国をはじめとした新興国経済の減速懸念を受け、回復基調であった企業業績にも、一部懸念が生じつつあり、先行きは不透明な状況であります。

このような環境下、当社グループは、顧客ニーズに応える迅速な新製品開発と拡販の体制をより強固にし、売上拡大に取り組むとともに、生産面においては、引き続き海外生産の拡充によるコストダウン取り組み、生産性向上の取り組みによる製品原価率の低減などに取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は1,903,382千円（前年同期比108.5%）、連結経常利益は365,525千円（前年同期比117.5%）、連結四半期純利益は193,117千円（前年同期比109.4%）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

スマートフォン向け電子部品業界の需要が堅調に推移いたしました。半導体製造装置業界の需要が減速したことなどにより、売上高は1,155,315千円（前年同期比98.6%）となりました。営業利益については188,539千円（前年同期比87.2%）となりました。

② 韓国

半導体製造装置業界への当社主要製品であるコンバムの新機種投入により、既存顧客の深耕及び新規顧客の開拓を推し進めてまいりました。また、現地調達率の拡大により、コストダウン及び製品供給体制の強化も図った結果、売上高は468,576千円（前年同期比137.1%）となりました。営業利益については121,411千円（前年同期比197.1%）となりました。

③ 中国

成長鈍化による景気減速懸念がございましたが、販売体制を強化し拡販を推し進めてまいりました。新規スマートフォン関連設備向けへの拡販に努めた結果、売上高は212,663千円（前年同期比126.1%）となりました。営業利益については、売上高の増加、円安の影響による仕入価格の減少などにより39,347千円（前年同期比202.4%）となりました。

④ その他

タイ国を中心に、東南アジア市場への拡販活動を推し進めてまいりましたが、タイ及び周辺諸国の自動車需要減速の影響もあり、売上高は66,826千円（前年同期比93.2%）となりました。営業利益については3,650千円（前年同四半期は営業利益366千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末において、流動資産は前連結会計年度末に比べ92,312千円増加し、1,828,127千円となりました。これは主として、有価証券が100,000千円、製品が18,429千円、仕掛品が31,493千円、原材料が49,906千円増加したのに対し、現金及び預金が67,005千円、受取手形及び売掛金が58,017千円減少したことによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ26,675千円減少し、2,259,471千円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ65,636千円増加し、4,087,598千円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ31,004千円減少し、291,103千円となりました。これは主として、賞与引当金が62,430千円増加したのに対し、未払法人税等が53,457千円、流動負債のその他が45,456千円減少したことによりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ15,322千円増加し、140,578千円となりました。これは主として、退職給付に係る負債が8,640千円、長期繰延税金負債が7,203千円増加したことによりです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ15,681千円減少し、431,681千円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ81,318千円増加し、3,655,916千円となりました。これは主として利益剰余金が137,472千円増加したことによります。

その結果、自己資本比率は89.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、第3四半期の実績に鑑み、変更をいたしておりませんが、今後、業績予想を修正する必要があると判断した場合には、適時に修正開示をいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	757,385	690,379
受取手形及び売掛金	538,924	480,906
有価証券	—	100,000
製品	157,544	175,974
仕掛品	70,242	101,735
原材料	117,713	167,619
繰延税金資産	51,501	62,456
その他	42,864	49,543
貸倒引当金	△359	△488
流動資産合計	1,735,814	1,828,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,454,129	1,474,651
減価償却累計額	△580,733	△625,599
建物及び構築物(純額)	873,395	849,052
機械装置及び運搬具	786,969	816,241
減価償却累計額	△589,903	△611,705
機械装置及び運搬具(純額)	197,065	204,536
土地	741,186	738,739
その他	522,312	555,976
減価償却累計額	△444,108	△475,744
その他(純額)	78,204	80,231
有形固定資産合計	1,889,852	1,872,558
無形固定資産	94,863	91,388
投資その他の資産		
投資有価証券	182,162	201,027
繰延税金資産	1,212	1,355
長期預金	52,406	30,180
その他	65,649	62,960
投資その他の資産合計	301,430	295,523
固定資産合計	2,286,146	2,259,471
資産合計	4,021,961	4,087,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,014	52,687
未払法人税等	74,724	21,266
賞与引当金	35,335	97,766
役員賞与引当金	23,188	21,994
その他	142,845	97,388
流動負債合計	322,108	291,103
固定負債		
退職給付に係る負債	104,792	113,433
繰延税金負債	7,034	14,238
その他	13,428	12,907
固定負債合計	125,255	140,578
負債合計	447,363	431,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	748,125	748,125
資本剰余金	945,766	948,842
利益剰余金	1,939,245	2,076,718
自己株式	△189,699	△225,780
株主資本合計	3,443,437	3,547,905
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,826	40,225
為替換算調整勘定	79,613	48,867
その他の包括利益累計額合計	109,439	89,093
新株予約権	11,734	8,938
少数株主持分	9,985	9,978
純資産合計	3,574,597	3,655,916
負債純資産合計	4,021,961	4,087,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,753,537	1,903,382
売上原価	767,496	743,626
売上総利益	986,041	1,159,755
販売費及び一般管理費	688,544	806,807
営業利益	297,497	352,948
営業外収益		
受取利息	1,654	2,397
受取配当金	4,498	5,793
為替差益	2,213	-
受取地代家賃	5,537	8,446
助成金収入	2,324	-
受取保険金	259	-
その他	1,628	5,326
営業外収益合計	18,115	21,963
営業外費用		
売上割引	135	172
為替差損	-	5,161
減価償却費	4,101	3,440
その他	293	612
営業外費用合計	4,530	9,386
経常利益	311,082	365,525
特別利益		
固定資産売却益	-	1,908
新株予約権戻入益	1,535	-
特別利益合計	1,535	1,908
特別損失		
固定資産除却損	702	82
減損損失	-	727
役員退職慰労金	-	94,174
特別損失合計	702	94,985
税金等調整前四半期純利益	311,915	272,448
法人税、住民税及び事業税	116,680	83,557
過年度法人税等	30,501	-
法人税等調整額	△13,759	△6,558
法人税等合計	133,422	76,999
少数株主損益調整前四半期純利益	178,492	195,448
少数株主利益	2,047	2,331
四半期純利益	176,444	193,117

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	178,492	195,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,768	10,399
為替換算調整勘定	11,539	△30,745
その他の包括利益合計	8,770	△20,346
四半期包括利益	187,263	175,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	184,774	174,016
少数株主に係る四半期包括利益	2,489	1,086

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,171,495	341,737	168,631	1,681,864	71,673	1,753,537
セグメント間の内部売上高 又は振替高	262,772	74,529	8,664	345,965	—	345,965
計	1,434,267	416,266	177,296	2,027,830	71,673	2,099,503
セグメント利益	216,105	61,587	19,436	297,130	366	297,497

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	297,130
「その他」の区分の利益	366
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	297,497

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	韓国	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,155,315	468,576	212,663	1,836,555	66,826	1,903,382
セグメント間の内部売上高 又は振替高	283,084	84,407	4,826	372,317	—	372,317
計	1,438,399	552,984	217,489	2,208,873	66,826	2,275,699
セグメント利益	188,539	121,411	39,347	349,298	3,650	352,948

(注)「その他」の区分には、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「タイ」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	349,298
「その他」の区分の利益	3,650
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	352,948